

★★14時30分からの開催です！

第45回 許すな！靖国国営化 8.15東京集会

日時：2018年8月15日（水）午後2時30分～4時30分（開場2:00）

「護憲・平和」の天皇制？ —「国民の天皇」に統合されないために—

天皇の代替わりがいよいよ来年に迫ります。明仁の生前退位を望む2016年の「お気持ち」発表以降、天皇の好感度は急上昇。

被災地訪問などで、膝をついて市民と同じ目線に立って「さぞおつらかったでしょう」と語る言葉に感激の涙を流す人々も激増。「国民と共なる天皇」「国民と一体である天皇」として「国民統合の象徴」は戦前以上の完成度となっています。

そこで立ち止まって考えましょう。そんなに簡単に統合されてしまっているの？「護憲・平和の象徴」！？本当にそうなの？

即位式典委員会の方針は「憲法と皇室の伝統を両立する」「先の代替わりで憲法に即した式典は十分に検討済み。だから今回も前回の例を踏襲する。」??

本当に「両立」してるの？

政教分離原則は、私たちの信教の自由はどうなる？
情緒的一体感にまとめ上げられ、統合され、ますます怪しい国民主権！

講師の伊藤晃さんと一緒に考えましょう。
今、代替わりに向かう日本、何が問題？

■講師：伊藤 晃さん

歴史家、元千葉工業大学教授

天皇制史、労働運動史専攻、

著書『「国民の天皇」論の系譜 象徴天皇制への道』

（社会評論社 2015年）、

『天皇制と社会主義』（勁草書房 1988年）、

『転向と天皇制』（勁草書房 1955年）、他

集会賛同金にご協力をお願いします。

個人 一口1,000円/団体 一口3,000円

カンパ振込先(郵便振替)

00160-4-86377 8.15 東京集会実行委員会

**平和祈禱会：午前7時
於）千鳥が淵戦没者墓苑**

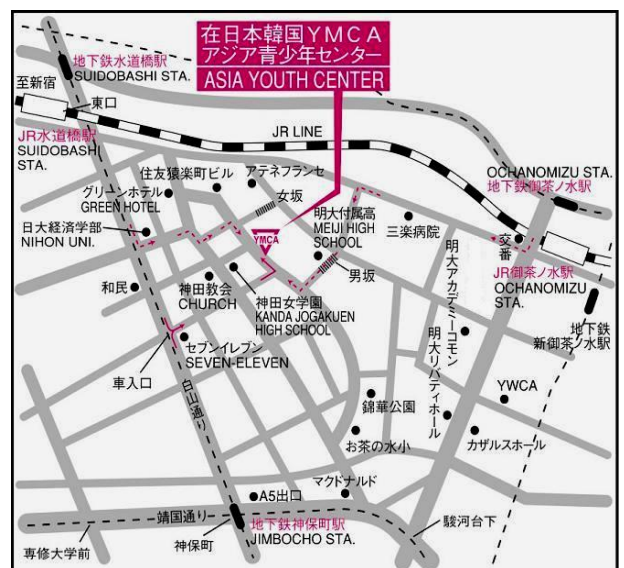
★会場費：800円、大学生400円（高校生以下無料）

★場所：在日本韓国 YMCA

アジア青少年センタースペースワイホール(地下)

JR 水道橋駅徒歩6分、御茶ノ水駅徒歩9分、

地下鉄神保町駅徒歩7分



主催：8.15東京集会実行委員会

後援：日本キリスト教協議会(NCC) 靖国神社問題委員会・東京地方バプテスト教会連合社会委員